

## 会員の「ひ・ろ・ば」



### シルバーのパソコン習得！

羽場三喜男氏（精華台3丁目）

昨今、デジタル・IT時代と言われていて携帯電話をはじめ、デジタルカメラ、パソコン、インターネット等の進歩にはめざましいものがあります。

ところが今まで『仕事』が生きがいのようにして働き続け、駆け抜けてきたシルバー会員の多くのかたは、仕事に関わりがあった場合を除いてそういう機器類には振り向く余裕もなかったのではないのでしょうか。

しかしその中でもパソコンについては、これまでの「仕事の道具」というだけではなく、「友達との通信や情報の入手など生活をより便利にする道具でもある」ということに多くの人たちが気づいてきたように思います。それは高齢者のパソコン習得希望者が急増してきたからです。

シルバー人材センターでは一昨年からは会員によるパソコンの「訪問指導」という事業を始めています。パソコン受講者の多くは自分の能力や生活スケジュールに合わせてパソコンを習得したいという希望を持っているのですが、一般のパソコン教室ではなかなか対応しきれっていないのが実情です。そういう受講者のニーズに合わせるためにはマンツーマンで、時間も場所も自由に、しかも安くということが必要ですが、今実施している、「訪問指導」という形がそれを可能にできていると考えています。

またこれとは別に、この8月には平成17年度SP(シニアワークプログラム)事業として会員向けシルバーパソコン講習会を開講しました。この講習会ではパソコンの基礎知識をゆっくりと学ぶことができ、高齢者のパソコン習得機会はさらに広がったと言えます。

私は「パソコン指導」部門ということでこれら双方に関わっていますが、教える側、習う側の立場は違っていてもシルバー会員の仲間として『楽しく』をモットーに頑張っていきたいと思っておりますのでなにとぞよろしくお願い致します。

## 広報部だより

「シルバーせいか」第11号をお届けします。「今年の夏の暑さは格別かな」と思って調べてみると案の定、「京都地方気象台によると、今年6月の平均最高気温は、29・7度と平年より2度以上高かったうえ、8月も34・2度(1日～20日)と平年を1・3度上回り、厳しい暑さが続いている」とのことです。調べによると、この夏の精華町における熱中症の救急搬送は、6月梅雨明けに7件と昨年より多く発生しました。例年救急搬送は9月に入ってからも続くとのことですから、屋外作業の皆様は無理しないよう気をつけてください。



母谷章宣(馬渕)

